

# FORNTE PRESS

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ 月間スケジュール

フォンテ・プレス

2021.05

vol.91

monthly publication

新年度を迎え早1か月が過ぎようとしています。遅ればせながらテアトルフォンテの今年度のラインナップをお伝えいたします。

## 〈主催事業〉



### ■ふおんで寄席

今年の公演は7月10日(土)のふおんで寄席「柳家喬太郎独演会」から始まります。相変わらず最もチケットが取りにくい喬太郎師匠、テアトルフォンテではすっかりお馴染みになりました。今回はどんな地元ネタをご披露いただけるのでしょうか。楽しみです。フォンテ寄席の2回目は新春1月15日(土)に開催です。柳亭小痴楽・林家彦いち・柳家さん喬、若手、中堅、看板、揃い踏みです。



### ■ウィズミュージズシリーズ

8月7日(土)には、おはなしたまて箱『耳なし芳一』をお送りします。平家物語の弾き語りが得意な盲目の琵琶法師、芳一(ほういち)の物語。元NHKアナウンサーで現在軽井沢朗読館館長の青木裕子さんの語りと坂田明さんのサクソ、よしむら樺さんのパーカッションによるステージ。どんな物語が展開されるのか...百聞は一見にしかず!劇場でご覧ください。



8月29日(日)には2月に開催されたベートーヴェンコンクールの入賞者によるコンサート。今年も若き演奏家が出演します。



2月は雅楽を舞楽付きで、3月はアルゼンチンタンゴをダンス付きで開催します。



今年Dance Dance Dance@YOKOHAMA 2021の開催年です。テアトルフォンテの参加公演は『弧の会』。9月23日(木・祝)に開催です。「紋付袴」の正装で踊る日本舞踊の男性舞踊家集団の公演です。舞う!跳ぶ!!翔ける!!!日本舞踊の概念を覆す群舞をお見逃しなく。

芝居小屋としての機能を生かした演劇公演は9月に劇団民藝、1月にトム・プロジェクトプロデュース作品のゲネプロ公開を予定しています。

今年も洗練された演劇をご堪能いただけます。



ワークショップも充実しています。一昨年好評だった『コトバ塾』二木てるみさんを講師に迎えて、ワンランクアップの講座を開講し、最終回にはホールで発表会も行います。この講座はまもなく募集開始です。

そして、毎年12月にオペラ上演を主催している舞台音楽研究会のご協力を得て、オペラを前後左右上下からとらえ考える講座、『オペラ

の世界へようこそ!カルメン講座』を開催の予定です。これで12月のオペラ公演『カルメン』を100倍!いやそれ以上に楽しめるのではないのでしょうか。

好評のネット配信関連の講座も開講予定です。



毎月開催しています「ホールでグランドピアノをひいてみませんか?」に加え、「ホールで好きな音楽を聴きませんか?」もスタートしています。独り占めしたホールでテアトルフォンテの音響設備を使い、お好みの音量でお好きな音楽をお楽しみください。

## 〈共催事業〉

### ■いずみ紙芝居一座

地元には伝わる逸話を基に紙芝居を創作し口演するいずみ紙芝居一座公演は配信口演を予定しています。

### ■歌声コンサート

皆様に大変人気の「歌声コンサート」は残念ながらコロナ禍で昨年より開催を見合わせています。その代わりに木山裕策さんと歌声男子のステージでお楽しみいただく予定です。

■泉区公募美術展 7月6日(火)~12日(月)に開催予定です。現在作品を募集しています。詳細はテアトルフォンテ Web サイトまたは館内設置の募集要項をご覧ください。

この他、テアトルフォンテのホールを最大限に活かしたステージをお届けします。これからもテアトルフォンテのホームページ、メルマガ、ラインなどで発信する情報のチェックをどうぞお忘れなく!

ご紹介しました公演、講座は現段階での予定です。今後、状況により変更、中止等が発生する場合があります。ご了承ください。

毎月、テアトルフォンテの情報をお届けするフォンテメンバーズの会員募集も行っております。この機会にぜひご入会ください。

2021年度もテアトルフォンテをよろしくお祈りします。